



通信

HP 学校だより
R4. 9. 8
NO. 19
文責 伊藤美佳



失敗はやる気の年輪

2学期は、子どもたちが落ち着いて勉強や運動に取り組み、多くの行事により学校生活が充実する学期です。その学期の始まりに、「失敗はやる気の年輪」というお話をしました。

私たちは、「失敗」と聞くと「してはいけない」もの、「だめなこと」と捉えがちです。そのため、子どもたちが失敗ないように「転ばぬ先の杖」として、大人が指示したり、やってしまったりして、子どもたちが「経験」できる機会を奪ってしまっているかもしれません。子どもたちも、大人の言動から「失敗」はしてはいけないものと捉え、「失敗したくないからやらない」という考えになってしまう子もいます。新しいことにチャレンジするとき、経験が少なければ不安に思い「やる気」が起きないことも納得できます。失敗してもいいからやってみることで、経験が増えていきます。失敗をしたから学ぶこともたくさんあります。失敗をしたことで経験の「年輪」が1つ増えた、「やる気」で取り組んだという「年輪」が1つ増えたと捉えて、どんどん自分からチャレンジする豊坂っ子になってくれることを期待します。「やってみた」経験も「失敗した」経験も、子どもたちが自立する上で、とても大切な力となります。「失敗は、やってみたからできるもの」

PTA奉仕作業 ありがとうございました

PTA奉仕作業は、3日（土）が天候不順だったため、4日（日）に変更しましたが、多くの保護者の皆様にご参加いただき、子どもたちが学ぶ教育環境を整えていただきました。子どもたちが使う遊具や通路、ビオトープ周辺や駐車場周りの伸び放題になっていた草が、みるみるうちにきれいに刈られていきました。また、子どもたちでは掃除できない室内高所の掃除もしていただきました。心より感謝申し上げます。子どもたちにこの姿を伝え、「あこがれ」の連鎖につなげたいです。



アジサイの挿し木

5日（月）の1時間目に4年生が、六栗西山森の道整備隊の皆さんに教えてもらいながらアジサイの挿し木を初めて経験しました。子どもたちは、鹿沼土という水はけのよい土にアジサイの茎をさすだけでよいことに、「これだけで育つの？」と疑問に感じていました。6月に植栽したアジサイは、5年生の子たちが育てたものだったので、来年も元気に育ったアジサイを西山に植えられるように、しっかり世話をしていきたいという思いをもてたようです。これからが楽しみです。

